

News Release

2008年10月16日

関東 九州間 海上中ロット便の開始について

商船三井フェリー株式会社（本社：東京 社長：岡本 豊）では、2008年10月より関東圏（東京港）九州圏（博多港）を毎日運航するRORO船にて“関東 - 九州間海上中ロット便”の取り扱いを開始致しました。当社では、従来より20トンセミトレーラ単位での一貫輸送サービスを提供して参りましたが、中継・混載サービスの実現により、今まで海上輸送にてお引き受けする事が困難であった中ロットの貨物にも対応する事が可能となりました。

海上輸送は陸上輸送に比べてCO₂排出量が約1/4と優れており、環境問題に取り組まれている各企業様に相応しい輸送手段です。当社では、今後もお客様のニーズに合った商品の開発に取り組んで参りますので、皆様のご利用をお待ちしております。

【サービス概要】

宅配便よりは大きいが一車輛にはまとまらない、そんな中ロットの貨物をセミトレーラ混載にて、低コストかつ効率的に輸送致します。

従来の路線便での取り扱いが困難な重量品や長尺貨物についても、中ロットからの輸送体系を構築致します。

集荷、配達を含めたドア to ドアでの輸送サービスを提供いたします（お客様による中継センターへのお持ち込み・お引き取りも承ります）。

関東 - 九州間を、当社指定エリア内については中一日のリードタイム（集荷、お持ち込み日を含めて3日目の配達）でお届け致します（金曜日発便を除く）。

RORO船 + セミトレーラによる幹線輸送の為、全天候型荷役が可能で雨天等による貨物の遅延等の心配がありません。

詳しくは弊社営業三部までお問い合わせ下さい。

MOL 商船三井フェリー

本件に関する問合せ先
商船三井フェリー株式会社
営業三部 TEL：03-5501-1630
FAX：03-5501-1631